

『図解標準 最新ルーティング&スイッチング ハンドブック 第2版』

<正誤表>

- 16 ページ 傍注 (第1刷)
【追加】→ ★ATM Asynchronous Transfer Mode の略。
- 19 ページ 図 1-3 「クラス C」 (第1刷)
【誤】→ 22 ビット
【正】→ 21 ビット
- 20 ページ 12 行目 (第1刷)
【誤】→ 16384
【正】→ 16382
- 33 ページ 1 行目、4 行目 (第1刷)
【誤】→ タイプ 0 エコー要求、タイプ 8 エコー応答
【正】→ タイプ 0 エコー**応答**、タイプ 8 エコー**要求**
- 34 ページ 図 1-11 (第1刷)
【誤】→ 送信元 IP : 192.168.1.2
送信先 IP : 192.168.1.1
【正】→ 送信元 IP : 192.168.1.1
送信先 IP : 192.168.1.2

【誤】→ Type0(Echo Reply)
【正】→ Type**8**(Echo **Request**)
- 44 ページ 図 1-17 (第1刷)
【誤】→ 発進元ポート番号
【正】→ 発**信**元ポート番号
- 53 ページ 3 行目 (第1刷)
【誤】→ フレームの送信先 MAC アドレス
【正】→ フレームの送信**元** MAC アドレス
- 57 ページ 下から 2 行目 (第1刷)
【誤】→ 電源が入ったばかり状態
【正】→ 電源が入ったばかり**の**状態
- 63 ページ 下から 4 行目 (第1刷)
【誤】→ ポートが備えた
【正】→ ポート**を**備えた
- 105 ページ 下から 5 行目 (第1刷)
【誤】→ ポーと 3
【正】→ ポー**ト** 3
- 105 ページ 下から 1 行目 (第1刷)
【誤】→ …スイッチ→送信元
【正】→ …スイッチ→送信**先**
- 105 ページ 図 3-22 (第1刷)
【修正】→ ルータの横のあたりに「MAC アドレス:R」を追加

- 156 ページ 図 5-10 「ルータ C のルーティングテーブル」 (第 1 刷)
【誤】 → 10.0.0.0/8 直接
【正】 → 20.0.0.0/8 直接

- 169 ページ 13 行目 (第 1 刷)
【誤】 → 172.16.1.100/24
【正】 → 172.16.100.1/24

- 172 ページ 図 5-21 「ルータ B のルーティングテーブル抜粋」 の「ネクストホップ」 (第 1 刷)
【誤】 → 192.168.1.2
【正】 → 192.168.1.1

- 176 ページ 図 5-23 「各ルータ間」 (第 1 刷)
【誤】 → 172.1611.・・・
【正】 → 172.16.11.・・・

- 177 ページ 表「支社 2LAN」 の「サブネットマスク」 (第 1 刷)
【誤】 → /27
【正】 → /26

- 180 ページ 下の表 (第 1 刷)
【誤】 → 192.168.32.0/19
【正】 → 192.168.32.0/20

- 188 ページ 図 6-3 「ルータ B のルーティングテーブル」 の最下段の真ん中 (第 1 刷)
【誤】 → 20.0.0.3
【正】 → 30.0.0.3

- 195 ページ 図 6-7 (第 1 刷)
【修正】 → ルータ名の追加 (左下=ルータ A、右下=ルータ B、右上=ルータ C)

- 199 ページ 図 6-12 「ルータ B のルーティングテーブル」 の最下段のメトリック (第 1 刷)
【誤】 → 1
【正】 → 3